

みんなで全力を出し切った運動会

校長 松井克仁

校舎改修に伴い、今年度より春の開催となった運動会。5月の大型連休が終わってから本格的に運動会の練習がスタートしました。昨年度までは熱中症の心配がありましたが、概ね過ごしやすい環境で練習や本番を行うことができました。

保護者の皆様には準備や片付け等のお手伝いを、学校運営協議会の皆様には校庭の草刈り等をしていただきました。運動場の草取り活動にもたくさんの地域ボランティアの方にご参加いただき、美しい環境で運動会を行うことができました。皆様に心より感謝申し上げます。

運動会スローガン「もえろ！みんなで全力運動会！！」のもと、どの子も練習の成果を発揮し自分の力を出し切りました。1～3年生の個人走ではゴールまで全力で走り切りました。スタートで足が滑ってしまい出遅れてしまった子がいましたが、前を走る仲間を追って最後まで精一杯走りきる姿に感動しました。各学年の団体種目でも仲間と声を掛け息を合わせながら大玉を転がしたり、綱を引いたり、棒引きをしたりと頑張りました。学級で相手に勝つためにはどうしたらよいか、作戦を立てて本番に臨んだり、休み時間に何度も練習したりする姿も見られました。本番では見事にその成果を発揮しました。

赤・白組各々の児童代表に運動会後にインタビューをしました。赤組小倉さんは「最後まであきらめずに頑張ったから勝てたと思う。6年生として運動会が成功するように、下級生の面倒を見たり係の仕事を生懸命に頑張ったりしました。これから何事もあきらめずに取り組み、全校のために委員会活動でもてきぱきと取り組みたいです。」と笑顔で話してくれました。また白組大竹さんは「勝負では負けてしまったけど、皆で一致団結できてよかったです。勝ち負けではない、仲間の友情を感じた運動会でした。」と爽やかに語ってくれました。

このように、運動会の取組を通して子供たちは達成感を感じたようです。また自分たちの成長を今後の生活に生かしたいと考えているところが素敵です。今後の活躍を期待しています。保護者・地域の皆様、温かいご声援をありがとうございました。

